



くりしま

《本園の教育目標》

- 仲良くできる子ども
- 元気な子ども
- 心の豊かな子ども
- 努力する子ども
- 体を鍛える子ども

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

『子どもはなぜ走る? ~未知との遭遇への欲求~』

園長 矢田 泰久

子どもたちの成長とともに種まきしたヒマワリも丈が伸び、8月葉月を迎えます。日頃より保護者の皆様、地域関係者の皆様にはたくさんのご支援をありがとうございます。

過ぎた7月は全国的に雨が多く極端に少ない日照時間です。九州や四国、東北では今年も記録的な豪雨で多くの方が亡くなり、被災されました。哀悼の意とともに、一日も早い復旧を願います。自然の営みの不安定さは、今に生きる私たちにとって大きな心配事です。



<園庭のヒマワリ>

園では恒例の笹飾りをして多くの願いを短冊に込めました。七夕につきものの笹の葉。小ぶりは笹、大型は竹です。「たけ」の由来は、竹が伸びる速さ、高い(たかい)丈(たけ)から転じたと言われます。今年「たけ組」がなくなり、ちょっぴり寂しいです。

【栗島幼稚園児のお願い事ランキング】 ★発達年齢の特徴がよく出ています。

- <年少組> 欲しいものがたくさん書かれていました。第1位はプリキュア。その他、おいしゃさんごっこ、プラレール、スパイダーマン、鬼滅の刃、ポケットモンスター、くまさんのおにんぎょう、パトカー、仮面ライダー、ぶろっく、アンパンマンおもちゃ、おかしがたくさん、カーズ、かわいいおにんぎょう、きりんの赤ちゃんみたい。
- <年中組> 欲しいより、行きたい、なりたいが書かれています。第1位キラメイジャーがほしい・なりたい。他のなりたいのは、サメハンター、大きく、さめのおともだちに。行きたいは、車に電車で、ディズニーランド、水族館。そして欲しいものは、お花、プーさんのパソコン、キラキラ光る靴、うんぴー(うんP先生)、マックのおもちゃが、アンパンマンキッチン、ベルト。
- <年長組> コロナウイルス感染症が終わったらとの前置きが多く書かれ、神様の力でコロナがなくなりますようにとあり、年長らしく1番はその後に行きたいところで、ディズニーランド、水族館、スカイツリー。2番はなりたい夢で、ユーチューバー、最強のデッキ、映画館の売り子。そしてもちろん欲しいものは、第1位にポケットモンスター、鬼滅の刃、ミッキーマウスのぬいぐるみ、メルちゃん・アンパンマン・くま(お人形)、ガオグランナー。



<7月7日 七夕飾り 叶いますように>



<7月15日 スイカ割り>

スイカおいしい!!





<7月8日 誕生日会
(4月5月6月生)>



★みんな竹のように背丈が伸びました おめでとうございます！！

例年太陽の日差しがまぶしい頃ですが、今年は未だ梅雨が明けません。蒸し暑い日が続き、併せてコロナ禍で子どもも大人も行動制限で不自由を強いられています。しかし、子どもたちは元気一杯、少ない晴れ間のでた日には、園庭を走り回り、遊具を駆け上がっています。

ところで、なぜ子どもはあんなにもよく走るのでしょうか。私にはある面とてもうらやましい限りです。ただ、幼児が走るのは本園児に限ったことではありません。小学生も中学生も、注意されてもすぐに校舎の教室・廊下をまるで高性能エンジンが付いているかのように瞬時にすごいスピードで走ります。上級学校の子どもであればあるほど、頭では危ないことの認識はあります。にもかかわらず走るのです。とりわけ幼児は、まだ安全等の認識は薄く、身体バランスも前傾しやすく、まるで本能のあるがままかのように室内を、廊下を、そしてある時は遊具の滑り台や高いところに登り、飛び跳ねたり落ちたりします。



<梅雨のつかの間、走る・登る園児>

大学の研究者の知見では、幼児は本能を制御することなく、無意味に走ったり、登ったり、飛び降りたりしているのではなく、走る行為の先に意味があるからだといわれています。走った先に他のヒトやモノへの相互作用を生み出す方略、つまりあてずっぽうに無意味に子どもは走っているのではなく、その先にあるヒト・モノとの相互作用を生み出し、成功させようとする予測に基づいて走っているのだと。保育者の危険回避を思う先の注意より、その先にある大いなる期待の方がより強いので走るというわけです。乳幼児期の探索活動の延長と言えます。

私たち大人はどうしても安全上の観点から、制御を要求し、注意します。ただ、幼児期・学齢期において、ヒト・モノとの出会いから相互に関係を築く行為・行動は、確実に成長・発達にとって尊いものです。尊重しつつ社会規範やマナーの学びへと繋げることが重要です。

結びに、夏休みを迎えます。子どもたちの願いどおり新型コロナウイルスの感染が収束し、自由に楽しいところに出かけられますように。新しい生活様式に基づき、夏のひと時、ゆっくり・ゆったりと楽しくお子さんと過ごしてください。休み明けに思い出を聞くことを楽しみにしています。1学期も園の教育・保育活動等、ご協力・ご支援に感謝申し上げます。

<お知らせ>：総務職員の中野高さんが7月末をもって退職されます。長年の園内環境の整備・美化への労に感謝申し上げます。